ホットニュース こどものもり
Play & learn Each Other
2015.5.28 No.26

世界一大好きなおかあさんへ

いつもやさしくお世話してくれるおかあさん。
いつもおいしいお食事を作ってくれるおかあさん。
いつも困ったときに、いろいろなことを教えてくれるおかあさん。
おかあさんってだいすき！！

「いい子ね、とてもうれしいわ！」と言われたり、抱っこしてくれると、とてもうれしくなって「このつぎも、もっといい子になろう」と力が湧いてきます。

朝、お出かけの時に「ぐずぐずしないの！」、「はやくしないとおくれるわよ！」と言われたり「ほら！どんどんやりなさいよ！」「どうしてこんなことができないの？」「もうあなたの言うことなんか聞いてあげませんよ！」なんて言われたりすると、どうしていいかわからなくなってしまいます。

大好きなおかあさんがこわい顔をしていると、とても悲しくなって、心の中で「ゴメンナサイ」をしています。そして「この次はもっといい子になろう」と本気で思っています。

時々失敗をしたり、まちがえることもあるけれど、まだよくわからないんです。

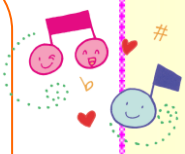
おかあさんがニコニコしてお迎えにきてくれたり、いっしょに遊んだり、抱っこしてくれたり、本を読んでくれる時は、とてもうれしい気持ちになります。

だから、時々叱られても、時々いなくても、やっぱり「私を生んでくれたおかあさんは世界一大好きです！」

これからも、もっともっといい子になれるようにがんばりますので、やさしいお世話をよろしくおねがいします。　だからいつまでもすてきなおかあさんでいてください。

すてきなおかあさんの子より

「こどものもり」の子どもたちは
「おかあさん」の歌が大好きです。
園では毎日、おかあさんがやさしくしてくれたことを思い出しながら、この歌をうたい、絵を描きました。
ご家庭でも子どもと一緒に歌ってみてください！　口ずさんでみましょう！
ニコニコ笑顔のやさしい気持ちになっていくと思いますので…！
（作曲した渡辺うらと先生は松伏第二小学校の校歌を作曲した有名な方です。）



「おかあさん」

佐藤義美 作詞
渡辺浦人 作曲

どこにいっても　おかあさん
なにをしてても　おかあさん
ぼくを　みていてくださいます
だから　ぼくは（わたしは）
つよいこ　よいこ
つよいこ　よいこに
なるのです
そうですよ
おかあさん　おかあさん
おかあさん

本日絵本袋に入れて持ち帰った
「子どもが描いた絵」はお母さんへのプレゼントです。
いつまでも記念として、又成長の喜びとしてお部屋に飾っていただければ幸いです。

自分の気持ちを絵で表現することはとても難しいことですが、絵を描きながら「大好きなおかあさんだよ」「おかあさんが〇〇しているところ」「おかあさんの顔だよ」等々精一杯の思いが絵の中に込められていますので、おかあさんも我が子の思いを心から喜んでお受け取りいただきたいと思います。

絵のじょうず、へたではなく、「描こうとする心」を読み取っていただきたいと思います。　子どもたちにもおとうさん（家族）の為にもすてきなおかあさんでいてくださいね！

当園のこの活動は、この世に生んでくれて、すてきに育ててくれたおかあさんに感謝することを願って行われています。